

別表2-Ⅱ

(1)心身科学研究科健康科学専攻博士前期課程

科目区分	授 業 科 目	単 位 数	備 考
健康科学基礎	心身科学総論	講 義 2	<p>○印は専攻科目で、健康科学研究科目の中から1科目を選定する。</p> <p>〈修了要件〉</p> <p>1. 心身科学総論 講義 2単位 必修</p> <p>2. 健康科学研究科目 ・演習 1科目 8単位 必修 (1年次、2年次の2年間、修士論文作成を含む)</p> <p>3. 健康科学基幹科目の中から、1科目4単位以上を修得すること。</p> <p>以上の要件を含めて、合計34単位を修得すること。</p> <p>・修士論文は、専攻科目によって作成すること。</p>
健康科学研究科目	○ 健康スポーツ医学研究Ⅰ	演 習 8	
	○ 健康スポーツ医学研究Ⅱ	演 習 8	
	○ 健康スポーツ医学研究Ⅲ	演 習 8	
	○ 健康教育評価学研究	演 習 8	
	○ 地域健康教育学研究	演 習 8	
	○ 精神健康科学研究	演 習 8	
	○ 生命健康科学研究	演 習 8	
	○ 言語聴覚科学研究	演 習 8	
	○ 栄養機能学研究	演 習 8	
○ 実践栄養学研究	演 習 8		
健康科学基幹科目	健康スポーツ医学Ⅰ	講 義 4	
	健康スポーツ医学Ⅱ	講 義 4	
	健康スポーツ医学Ⅲ	講 義 4	
	健康教育評価学	講 義 4	
	地域健康教育学	講 義 4	
	精神健康科学	講 義 4	
	生命健康科学	講 義 4	
	言語聴覚病態学	講 義 4	
	栄養機能学	講 義 4	
	実践栄養学	講 義 4	
健康科学特論	生活習慣病論特論	講 義 2	
	健康スポーツ生理学特論	講 義 2	
	スポーツ心理学特論	講 義 2	
	環境健康衛生学特論	講 義 2	
	臨床医療科学特論	講 義 2	
	分子栄養学特論	講 義 2	
	疾病栄養学特論	講 義 2	
	言語聴覚病態学特論	講 義 2	
	障害者心理学特論	講 義 2	
	健康スポーツ生理学	演 習 2	
	地域健康ネットワーク学	演 習 2	
	生命健康科学	実 習 2	

・実習	言語聴覚病態学	実 習	6
	栄養機能学特論	講 義	2
	食品機能学特論	講 義	2
	栄養教育学特論	講 義	2
	食育学特論	講 義	2
	公衆栄養学特論	講 義	2
	地域栄養学特論	講 義	2
	臨床栄養学特論	講 義	2
	ライフステージ栄養学特論	講 義	2
	健康栄養学演習	演 習	2
援 研 科 究 目 文	文献講読	講 義	4

(2)心身科学研究科健康科学専攻博士後期課程

授 業 科 目		単位数	備 考
健康科学研究科目	○ 健康増進科学研究	研究指導 12	1. 博士前期課程または修士課程で30単位以上修得していること。 2. ○印は専攻科目で、健康科学研究科目の中から1科目を選定し、その研究指導12単位及び健康科学特論科目10単位を必修すること。 1)博士論文は専攻科目によって作成すること。 2)単位履修方法
	○ 言語遺伝情報研究	研究指導 12	
健康科学特論科目	先端健康科学特論	講 義 4	・専攻科目の研究指導を第1年次から第3年次で12単位修得すること。 ・第1年次で健康科学特論科目10単位を修得すること。 ・合計22単位修得すること。 3. 博士論文の審査に合格すること。
	健康科学研究方法論	講 義 4	
	健康科学実験方法実習	講 義 2	